

明石市立市民会館は「吹奏楽」を応援します!!

SCHEDULE

スケジュール

第1部

課題曲 クリニック

13:30

2016年度 全日本吹奏楽コンクール 課題曲から

● 課題曲Ⅰ

マーチ・スカイブルー・ドリーム (矢藤 学 作曲)

● 課題曲Ⅱ

スペインの市場で (山本 雅一 作曲)

● 課題曲Ⅲ

ある英雄の記憶 ~「虹の国と氷の国」より~ (西村 友 作曲)

● 課題曲Ⅳ

マーチ「クローバーグラウンド」(鹿島 康徳 作曲)

● 課題曲Ⅴ

焰 (島田 尚美 作曲)

第2部

14:20

バジル・クリッツァー先生の吹奏楽部員のための「ココロとカラダの相談室」(アレクサンダー・テクニーキ講座)

第3部

15:10

オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラコンサート

● オリエント急行 (P.スパーク 作曲)

● カンタベリー・コラール (J.ヴァンデルロースト 作曲)

● スラヴ行進曲 (P.I.チャイコフスキイ 作曲)

● 吹奏楽の為の神話「天の岩屋戸の物語による」(大栗 裕 作曲)

合同演奏

● 宝島 (和泉宏隆 作曲 真島俊夫 編曲)

昨年に続き、舞台・客席一体となって演奏しよう!

*楽譜・楽器の貸出はございません。

第4部

16:30

楽器パート別クリニック

各場所に分かれて細かく解説します。

聞きにくい事や難しい事はここで解決しよう!

※スケジュールや内容は変更する可能性もございます。あらかじめご了承下さい。

PROFILE

プロフィール



指揮・講師 | 小林 恵子

東京生まれ。山梨大学教育学部音楽科卒業。洗足学園音楽大学附属指揮研究所マスタークラス修了。これまでに、ハルヴィル城オペラ(スイス)、スリランカ交響楽団など国内外のオーケストラを指揮。合唱指揮及び鍵盤奏者としても数多く出演。

吹奏楽においては、2004~2006年、東京佼成ウインドオーケストラ副指揮者として研鑽を積み、2007年ヨーロッパの吹奏楽の祭典、ミッドヨーロッパ(オーストリア)の国際指揮マスタークラスにて第1位受賞。オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ、シエナ・ウインド・オーケストラ、東京吹奏楽団などの国内の吹奏楽団と共に活動。スリランカ初の吹奏楽団(コロンボウインドオーケストラ)の結成に携わり、2012年より活動。アジアシンフォニックバンドコンペティション(タイ)や全日本吹奏楽コンクールの審査員も務めている。

指揮を小澤征爾、秋山和慶、小林研一郎、川本統脩、藤井宏樹、D.ボストックの各氏に師事。現在、洗足学園音楽大学、相愛オーケストラ講師。日本ウインドアンサンブル首席指揮者。佼成ウインドとのDVD・CDが多数発売。著書『吹奏楽のためのスコア入門』(ヤマハミュージックメディア)が再版を重ねている他、各地で指導者・教師と一緒に指揮勉強会(コバ会)を積極的に開催している。

スリランカでの音楽活動を称され、2011年、在スリランカ日本国大使より在外公館長賞を授与。



講師 | バジル・クリッツァー

香港生まれ京都育ちのアメリカ人。エッセン・フルクヴァンギ芸術大学(ドイツ)ホルン科卒業。在学中、極度の腰痛とあがり症に悩み、それを乗り越えるためにアレクサンダー・テクニークを始める。これまで東京藝術大、上海オーケストラアカデミー、大阪音大、昭和音大はじめ各地の教育機関で教えている。『吹奏楽部員のためのココロとカラダの相談室シリーズ』ほか著書多数。BodyChance所属。
basilkritzer.jp



オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ (Osaka Shion Wind Orchestra)

1923年(大正12年)に誕生以来『Shion(しおん)』の愛称で親しまれている交響吹奏楽団。2015年3月より「Osaka Shion Wind Orchestra」となる。クラシックからポピュラーまで誰もが楽しめるコンサートを展開し、各都市での演奏会や吹奏楽講習会、CD録音など、幅広い活動を通して音楽文化の向上と発展のために力を注いでいる。これまでに3度の大賞(大阪文化賞、日本民間放送連盟賞、日本吹奏楽アカデミー賞)、演奏部門賞、大阪芸術賞、なにわ大賞を受賞。2014年4月より宮川彬良が音楽監督、秋山和慶が芸術顧問に就任。

アワーズホール・明石市立市民会館

JR・山陽電鉄【明石駅】から徒歩約15分

【明石駅】を南下。つきあたり、国道28号線との交差点を左折し、東へ500mほど。

山陽電鉄【人丸前駅】から徒歩約10分

【人丸前駅】を南下。国道28号線との交差点を右折し、西へ300mほど。

JR・山陽電鉄【明石駅】からバス約5分

【明石駅】の東側の高架下(東3番のりば)から大蔵海岸方面乗車。【市役所前】下車。

※専用駐車場がございません。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

